

令和7年度 こども未来部の運営方針

こども未来部の組織体制	
こども政策課	子育て応援課

こども未来部長

森 下 路 広

基本方針	
○	妊娠・出産・育児まで切れ目のない支援をより充実させるとともに、子どもに関する事務のワンストップ化により、市民の皆様の利便性向上につなげてまいります。 併せて、子ども・子育てに関する総合的・横断的な施策の立案機能を高めるとともに、円滑な意思決定を図り、喫緊の課題等に、よりスピード感をもって対応してまいります。
○	幼児政策では「生涯にわたる人格形成の基礎を培う教育・保育の推進」のため一人ひとりの発達や特性に応じ、家庭との連携を図りながら、さまざまな活動を通じて、主体的に自己を発揮する力の育成に努めます。
○	核家族化、少子化が進む社会において、多種多様な子育て支援策が求められるなか、児童福祉・母子保健・発達支援が連携し、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができるよう、切れ目のない子育て支援に取り組みます。

重点的に取り組む施策・事業					
1	小笠北認定こども園園庭整備工事 (こども政策課)	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに		
現状・課題	老朽化した小笠北幼稚園に代わり、市内唯一の公立園として小笠北認定こども園を令和7年4月から開園しております。 令和6年度の園舎新築工事は、園庭に新園舎を建築しながら小笠北幼稚園の運営を進めてきたことから、既存の小笠北幼稚園園舎を解体し、園庭・駐車場を整備する必要があります。			達成目標	小笠北幼稚園園舎の解体工事、園庭、駐車場の整備工事を完了します。
取組内容	小笠北認定こども園の園舎完成及び開園に伴い、同敷地内の既存の小笠北幼稚園園舎の解体工事、園庭・駐車場の整備工事を実施します。				

2 療育事業の充実 (こども政策課)	3 すべての人に 健康と福祉を 	4 質の高い教育を みんなに 	
現状・課題	<p>療育を必要とする園児への対応については、支援方法が一人ひとり異なるため、保育士の人員配置や保育の質の向上がより必要となります。</p> <p>市内の民間園においても、支援を必要とする園児がおり、本市からも補助金交付、研修会の開催などの支援を行っていますが、今後もさらに園、園児に寄り添った支援が必要となっています。</p>		達成目標
取組内容	<p>現在、実施している支援に加え、支援を必要とする園児が適切な支援により集団生活に適応できるよう、小笠北認定こども園の職員による民間園への訪問支援を実施します。</p>		<p>療育を必要とする園児の具体的な支援内容等を記載した「支援計画」の策定を支援するため、年間計画に基づき、市内民間園12園を訪問します。</p>

3 不妊治療費助成事業の強化 (子育て応援課)	3 すべての人に 健康と福祉を 		
現状・課題	<p>急激に進む少子化は深刻な問題であり、国は近年の多様な価値感や考え方を尊重しながら、若い世代が結婚や子どもを産み、育てることへの希望が持てる社会づくりを目指しています。</p> <p>本市においても、不妊治療を希望する人が経済的理由で治療をあきらめることがないよう負担を減らし、安心して治療を受けられるための体制整備が必要です。</p>		達成目標
取組内容	<p>不妊治療費助成事業を拡大し、経済的負担を軽減することで、早期からの不妊治療を可能とし、妊娠を望む家庭の支援を充実させます。また、不妊治療費助成事業の積極的な周知を行い、事業の促進を図ります。</p>		<p>不妊治療費助成制度について、医療機関や市民等に対し、10回以上の周知を行います。</p>